

標的型攻撃メール予防訓練サービスのご案内

- マルウェア感染により機材の買い替え
- 取引先の信用を失い取引停止に
- 感染元調査の金銭的被害
- 個人情報の流出と改ざん

標的型攻撃メールに気が付かず被害者のアナタが加害者になる事も…

約7割の中小企業が「自社のサイバーインシデントが取引先事業に影響を与えた」と回答

- サービスの障害、遅延、停止による逸失利益
- 個人顧客への賠償や法人取引先への補償負担
- 原因調査・復旧にかかわる人件費等の経費負担

独立行政法人情報処理推進機構「2024年度中小企業における情報セキュリティ対策の実態調査報告書」より引用

標的型攻撃メールへの備えのために擬似環境で訓練をしましょう！

システムから疑似攻撃メール

誤ってクリックすると注意文

これは標的型攻撃メールの訓練です。
本訓練は標的型攻撃メールを模擬的に体験していただき、攻撃メールに対する意識の向上を目的としています。本訓練は、実際に本訓練の訓練メールを送信していただき、実際の標的型攻撃メールとは、送信アドレスの類似性や送信元のアドレスが本訓練メールに一致する可能性があります。
また、標的型攻撃メールは送信先が特定されているため、以下の被害も発生し、メールの取り扱いには細心の注意を払ってください。
「標的型攻撃メール」の主な特徴
・ 特定の会社や組織のみをターゲットとする。
・ 緊急性や脅威が強調され、返信を促す。
・ 社内システムで作業が完了している旨を伝える。
不要なメールを「開けなかったら問題が起きた」と脅かす。上乗せまたは関係者に連絡が来たら迷惑メールとして削除してください。

メール開封状況のレポートで結果も見える

会員様は10ID/年 無料で利用可能！

2026年度標的型攻撃メール予防訓練スケジュール

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回
受付/申込期間	4/10 ～25	5/10 ～25	6/10 ～25	7/10 ～25	8/10 ～25	9/10 ～25	10/10 ～25	11/5 ～20	12/10 ～25	1/10 ～25	2/10 ～25
訓練実施時期	5/下旬 頃	6/下旬 頃	7/下旬 頃	8/下旬 頃	9/下旬 頃	10/下旬 頃	11/下旬 頃	12/下旬 頃	1/下旬 頃	2/下旬 頃	3/下旬 頃

2026年の第1回受付開始は4/10（金）、訓練メールは5/下旬頃に送信

くわしくはこちら <https://www.jtua.or.jp/ict/shindan/benefit/targeted-attack/>



ユーザ協会では、ICT活用事例や電話応対教育メニュー等の情報を積極的に発信しております。本協会の趣旨にご賛同いただき、最新のICT情報等を更にお知りになりたい方は、是非この機会に協会への入会をお願いいたします。

入会には年会費がかかります。年会費の額はユーザ協会各支部までお問い合わせください。

ユーザ協会

